



『2024年(令和6年)スタート』(始業式式辞より)

新年あけましておめでとうございます。

冬休み中は穏やかな天気が続き、2024年・令和6年のスタートがきれいなと思った矢先、元旦には能登半島地震が起り、2日は羽田空港で日航機と海上保安庁の航空機が衝突するという事故が起り、今年一年どんな年になるのだろうかと不安に思った人もいたのではないのでしょうか。

今日で新年スタートしてから早9日が経ちました。まだ、お正月気分が抜けず今朝起きるときにつらいと思った人はいなかったでしょうか。今日から3学期のスタートですから体調を整え、生活リズムを学校モードに戻していきましょう。

この3学期も、引き続き『凡事徹底』時を守り、場を清め、礼を正す。感謝・感動・思いやりの心を意識して生活して欲しいと思っています。この言葉には、人と自分を大切にする意味が込められています。

時間に遅れないことは、人の迷惑にならないよう自分を律する意味。

掃除には、みんなが使う場を自らきれいにするとともに自分に負けない、やり通す力を身につける意味。

挨拶・身だしなみは、相手とのより良い関係を築くという意味があります。

これらの3つのことを習慣にすることで、自分の内面が鍛えられ、そのしなやかな強さ、美しさが外見や所作に現れて、相手の心を動かすようになるということです。

ぜひ3学期は、「授業前2分前着席」「掃除」「あいさつ」など、学校生活で実践してみてください。

また、私たちの日々の生活の中で、できなかったことができるようになり、知らなかったことを知るようになることで、どんどん成長していくことになってきますから、何事にも積極的に興味関心をもって取り組んでください。

(中略)

1月になってインフルエンザ・コロナ感染者がでてきている状況です。特に3年生は受験も控えていますから気になるところです。3学期も、感染症対策として、マスクの着用、手洗いやうがい、大声を出さない、教室の換気、3密を回避することなどして、生活してほしいと思います。

短い3学期ですが、みんながいいスタートを切って、充実した学期になるように願っています。

【私学入試始まる】

1月11日(木)から岡山県の私立高等学校の入学試験が始まります。いよいよ自分の進路を決める時期になります。高校受験というものは、団体戦と言います。一人一人がより高い目標を持ち、お互いに切磋琢磨しながら、クラスとして受験に対する学力や意識を高め、お互いが伸びていこうとする雰囲気を作り出せるかにかかっています。

自分の持っている力を十二分に発揮できるよう、コンディションを整え、最後まであきらめずに、挑戦して、「志望校が母校になる」ようがんばってください。1,2年生も3年生のこの時期から入学試験が始まることも覚えておいてください。

生徒会役員

新

生徒会長 深見航太郎 (22R)

副会長 平林 蒼也 (23R)

副会長 平岡 美洋 (13R)

12月6日(水)次期生徒会長と副会長を決めるための役員選挙が行われました。

今年は会長立候補者が2名で選挙に、副会長は信任投票はとなりました。候補者は各学級をまわり『どのような生徒会を目指したいか、そのために生徒一人一人にどのように協力してほしいか』などを訴えてきました。

新生徒会長と副会長の3名がこれから新執行部と共に先輩たちの築いた伝統の継承と自らの新たな挑戦の繰り返しを行いながら、中央中学校生徒会を創り上げてほしいと思います。

